

# 平成 28 年 度 教 育 研 究 業 績 書

氏名 森川 正則

最終学歴	大阪大学大学院博士後期課程単位取得退学	
取得学位	博士（法学）	
所属学会	日本国際政治学会、日本政治学会	
専門分野	日本近現代史、近現代日本政治外交史・政治経済史	
研究課題	戦間期日本の経済外交の諸相と展開、戦間期日本外交におけるアジア主義・日中経済提携。大正期・昭和期における奈良県下の地方政治	
授業科目	学部担当科目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 史学研究法 (配当年度1年)</li> <li>・ 日本史特殊講義 (十) (配当年度2～4年)</li> <li>・ 日本史講読 I (六) (配当年度2年)</li> <li>・ 日本史講読 II (六) (配当年度3年)</li> <li>・ 日本史演習 I (十一) (配当年度3年)</li> <li>・ 日本史演習 I (十二) (配当年度3年)</li> <li>・ 日本史演習 II (十一) (配当年度4年)</li> <li>・ 日本史演習 II (十二) (配当年度4年)</li> </ul>
	大学院修士課程担当科目 (博士前期課程含)	
	大学院博士後期課程担当科目	
	通信教育部担当科目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 史学演習 I (配当年度3年)</li> </ul>
【研究上の特記事項】	研究が手薄もしくは未開拓の状態にある奈良の近現代史・20世紀史の中でも、大正・昭和期の地方政治の在り様について、国政レベルにおける政党政治の展開と絡めた研究に取り組みは始めている。	
【教育上の特記事項】	本学では文学部史学科に所属し、日本近現代史を担当している。教育の場面においては、「過去」を見る目を養うことを通じて、私たちが生きる「現在」についても深く洞察する素養を学生の皆さんと培うことができるように留意している。また、歴史を学び・研究する上で欠かせない史料（資料）を扱う授業では、文書・文献史料はもちろん、写真や映像などの視聴覚資料も織り交ぜて、学生の歴史的想像力を育んでもらえるようにしている。	
【社会的活動】		
【学内活動】 (学内職歴を含む)	平成28年度 入試委員会委員 軟式野球部顧問、戦争遺跡研究会顧問	

研究業績[著書、学術論文等]

著書、学術論文等の名称	単著、共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(著書) ① ② ③ ④ ⑤				
(学術論文) ① ② ③ ④ ⑤				
(学会発表) ① ② ③ ④ ⑤				
(その他) ① ② ③ ④ ⑤				